

～ 本通商店街「わくわくフェスタ」 パレットとっとりもうすぐ10周年祭 ～

市民交流機能と商業機能を有し、商店街の核施設である「パレットとっとり」の10周年を記念し、各地の魅力的なパンを集めた「本通パンまつり」、高校の文化祭を街区で開催する「マチナカ学園祭」、子育て特区に因んだ「子育て支援イベント」を開催。商店街の認知度の向上と若年層の集客促進を狙った。

所在地：鳥取市栄町401 本通ビル4階
TEL：0857-22-6611
URL：<http://www.hondohri.com/>
組合員数：57名
商店街の類型：広域型商店街

商店街の概要と事業を実施した背景



鳥取本通商店街

鳥取駅から徒歩5分、市役所や県庁へ至る国道53号線の東西に街区が形成され、比較的商業集積度が高い地域となっており、約600mの通りに買回品店や飲食店が並ぶ、市内の中心的な商店街である。しかし近年は、郊外型大型店との競合による核店舗の撤退や顧客ニーズへの対応不足等により集客力の低下と顧客の高齢化が課題となっていた。一方、子育て特区による支援施設の誘致等により若いファミリー層の来街も増えつつあり、これらの世代の固定客化に向けた取組みが急務となっている。

実施した事業の概要

①「本通パンまつり」(平成26年9月20日・21日)

組合が所有する「本通ビル3F」に、大阪、兵庫、鳥取3県のパンの有名店を集め、人気のパンを販売。さらに京都で話題のイタリアンシェフによるパンに合うメニューとドリンクのセットも提供し、2日間で1,720名が来場した。また「パレットとっとり2F市民文化ホール」では、全国津々浦々のパン情報に精通したライターと、山陰で人気のタレントがパンをテーマにトークショウを行い、2回講演で177名を集めた。さらにフードコーディネーターによるスイーツを作って食べる「体験教室」も開催し、全4回の教室に親子連れを中心に34組69名が参加された。

②「マチナカ学園祭」(平成26年10月9日～13日)

パレットとっとり2F市民文化ホールを利用し、市内の高校生が授業の実習で生産した農産物や加工品の販売と吹奏楽部による演奏パフォーマンスを実施。本通ビル3Fでは、アート作品の展示とともに「カフェスペース」を設け、若者世代の集客と世代間交流を促した。ホールには延べ12,022名、本通ビル3Fには148名が来場した。

③「子育て支援イベント」(平成26年11月15日)

子育て特区であることを広くアピールするため、パレットとっとり2F市民文化ホールを利用し、キッズに大人気のアンパンマンのキャラクターショーを開催。本通ビル3Fには、「カフェスペース」を設けて、人々の来街と滞留を促進した。ホールには2,998名、本通ビル3Fには147名を迎えた。



成果と成功の要因

商店街に来街される客層が年配者に偏り、個店の集客力が低下するなどの問題を抱えていたが、本事業では、「パン」の魅力を再発見し、生活を豊かにするための様々な体験型イベントや販売を行うとともに、新たなスタイルのカフェを開設するなど、若いファミリー層への訴求を図った。若者が商店街で楽しめる仕掛けや空間の創造にビル内の空き店舗を活用し、企画も青年会が行ったことで、ファミリー層とともに、若者の集客と商店街での起業による空き店舗への入居が促進された。



今後の取組み

今回の事業により、新たな交流拠点としての注目度が高まった「本通ビル」を、「パレットとっとり」に続く街区の核として空き店舗活用と情報発信を強化し、来街者の増加を図っていくこととしている。また、「子育て支援に力を入れている商店街」であることをPRしてイメージの定着を図り、これまで来街機会の少なかったファミリー層の獲得を目指していく。